

【研究概要】

肺非結核性抗酸菌（肺 NTM）症は、近年増加している。NTM は生活環境中に多く存在するが暴露を受けても発症しないこともあり発症には宿主の要因が大きいとされる。咳嗽には気道内に侵入した細菌などを排出する役割がある、咳受容体感受性の低下が肺 NTM 症の発症や経過に影響している可能性がある。本研究では、肺 NTM 症が疑われる方を対象に咳受容体感受性を測定・解析し肺 NTM 症の発症や経過、治療法などに関する新たな知見を検索する。